

パークホテル東京で「灼熱の夏へ誘う 心躍るアート」夏展示を開催

～銀座ギャラリーズがキュレーション、「気配」をめぐる多彩なアート～

パークホテル東京（運営：株式会社芝パークホテル／東京都港区、代表取締役社長 田中紀良）は、アートをコンセプトに、四季折々の美意識を体感できる空間を提供しています。館内アートプロジェクト「ART colours」展では、現在、夏展示『灼熱の夏へ誘う 心躍るアート』展を開催中です。期間は2026年5月18日（月）から2026年8月23日（日）まで、ホテル25階アトリウムにて入場無料でご覧いただけます。



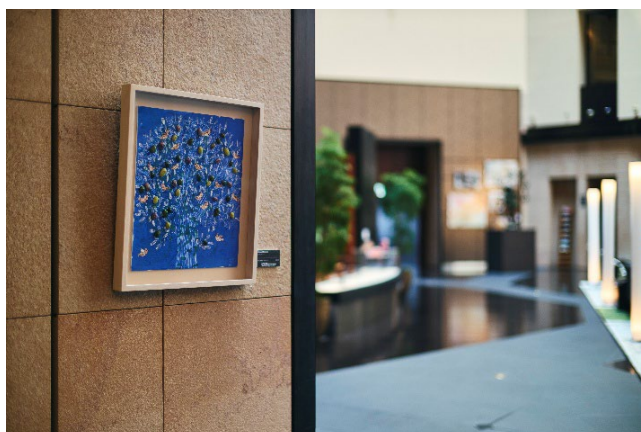
ホテルの非日常空間に溶け込む、多彩なアート表現。夏展示「灼熱の夏へ誘う 心躍るアート」より。

2026年夏から秋にかけての「ART colours」展は、このたび3回目の参加となる銀座ギャラリーズがキュレーションを担当。国内外で独自の視点を持つ個性あふれる15の画廊による作品が一堂に会し、絵画、立体、ミクストメディアなど多彩な表現が空間を彩ります。

シリーズ第一弾となる夏展示のキーワードは「気配」。蒸せるような暑さが続くこの季節、会場には一服の清涼剤のように、目には見えない感覚や存在、空間に漂う“何か”を想起させる作品が並びます。そこに“在る”ようで、しかし確かには捉えきれない――。どこかに潜んでいる可視化できない何かを感じ取る、不思議な魅力を宿した作品群が登場します。



ふとした瞬間に出会うアートが、心をやわらかくほどしていく。



近づくほどに感じ取れる、絵画が放つ静かな「気配」。

作品とじっくり向き合い、その「気配」を知覚するひときは、鑑賞者自身がアートの世界へ一歩踏み込む体験でもあります。その先に広がる、楽しく、そして意味深な世界との出会いを、ぜひ会場でお楽しみください。

ホテルという日常と非日常が交差する空間で展開される「ART colours」夏展示。この夏、感性を潤し、心を躍らせるひとときをお届けします。

アートをコンセプトとするパークホテル東京では、館内随所にアート作品を配し、四季折々の日本の美意識を体感できる空間づくりを行ってきました。本展は、ホテル 25 階アトリウムを舞台に、宿泊ゲストはもちろん、一般の来館者も無料で鑑賞できる展示として親しまれています。

■ 展示概要

- 展示名： 「灼熱の夏へ誘う 心躍るアート展」
- 期間： 2026年5月18日（月）～2026年8月23日（日）
- 時間： 11:00～20:00
- 場所： パークホテル東京 25階 アトリウム
- 入場： 無料
- 主催： パークホテル東京
- キュレーション： 銀座ギャラリーズ
- URL： <https://parkhoteltokyo.com/ja/art-at-park-hotel-tokyo/art-colours/>

■ 出展アーティスト

【ギャラリー・シェーン】 長沢明/ 吉田晴弥/ 笠谷耕二 / 竹下修司/ 藤原泰佑/ バシリス・パパニコラウ/ 林田由起子

【ギャラリー新居東京】 むろまいこ

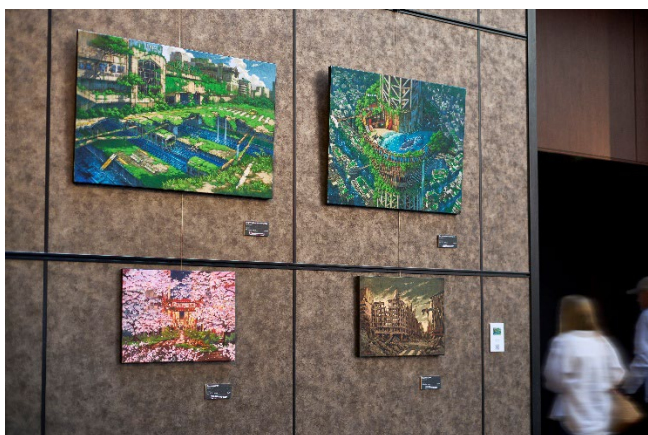
【ヒロ画廊】 松浦美桜香

【つかう たのしむ+ ノーション】 入江清美/ 筒井童太/ 彦坂ゆね

【相模屋美術店】 堀川理万子

【SASAI FINE ARTS】 齋藤徳幸/ 東京幻想

【TomuraLee】 カズリ/後藤理菜



国内外 15 の画廊による多彩な表現が一堂に。歩くたびに、新たな発見が待っている



くつろぎのラウンジに溶け込むアート。

* * *

パークホテル東京について

パークホテル東京は、1948年創業の芝パークホテルの姉妹ホテルです。汐留メディアタワー25階から34階にあり、東京タワーや富士山を見渡せる絶景が魅力です。客室は268室で、うち52室はアーティストが壁に絵を描いた「アーティストルーム」です。この「アーティストルーム」は、“日本の美意識が体感できる時空間”をコンセプトにしたプロジェクトで、ジャパン・ツーリズム・アワードで領域優秀賞を受賞しました。ロビーや回廊には400点以上のアートが展示されています。呈茶や絵画体験などのアートイベントも開催しています。

<https://parkhoteltokyo.com>



パークホテル東京 外観

本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先

芝パークホテル / パークホテル東京 マーケティング部ブランド戦略推進課

担当:喜多尾、角田

pr@shibaparkhotel.com

TEL : 03-3433-4141 (代) FAX : 03-5470-7515